

# 私の骨髄バンクボランティア活動

梅田正造

## ◆梅田さんの骨髄バンクボランティア活動は、どのようなきっかけで始められたのですか。

骨髄バンクボランティアは入社後に始めた活動です。

私は、1975年（昭和50年）三井石油化学工業（当時）に入社して、2017年末に退社しました。ノルマルパラフィンの製造現場を皮切りに、プラント建設や工場管理など多くの仕事を経験させてもらいました。

ボランティアを始めたのは、1980年代後半にプラント建設に携わり、仕事に打ち込むあまり体調を壊したことがきっかけです。このようなときに、元気だった母親がくも膜下出血で急死しました。これらのことから自らの人生のあり方を深く考えていたおり、同じ職場の方が骨髄バンク設立運動を進められていることを知ったのでした。

この方は数年前に白血病で長女（1歳）を亡くされて、同じ病気のお子さんを救うため、千葉県内各地で「骨髄バンクを知る集い」の開催を企画されておられました。私も91年8月から「日本に骨髄バンクを創ろう」と言う活動への参加を皮切りに、今日まで30年間骨髄バンクボランティア活動を継続しています。1995年2月には初期の骨髄ドナーになり、自らの体験で活動の幅が広がりました。

現在は千葉骨髄バンク推進連絡会（千葉の会）会長を務める傍ら、全国骨髄バンク推進連絡協議会の副理事長を務めています。また厚生労働省の造血幹細胞移植委員会委員、造血幹細胞移植医療体制整備事業選定\_評価会議委員、日本骨髄バンクの評議員、千葉県の千葉県造血幹細胞移植推進協議会委員等に就任しています。

## ◆骨髄バンク推進はどのような活動を行っているのですか。

全国組織として、特定非営利活動法人・全国骨髄バンク推進連絡協議会（全国協議会）があります。ここに、骨髄バンク推進のために草の根運動を展開している全国のボランティア団体が、会員として加盟しています。現時点での加盟団体数36団体、協力団体数36団体です。

全国協議会は主に、以下のような活動を行っています。

- ◇ 骨髄バンクの普及啓発とドナー募集支援活動  
患者・家族の支援活動、白血病フリーダイヤルの設置、患者支援基金による経済的助成、等
- ◇ ドナー支援活動  
ドナーサポートダイヤルの設置・運営、ドナー休暇・助成制度の促進活動、等
- ◇ 骨髄バンク及び医療充実の要望活動

私が会長を務める千葉骨髄バンク推進連絡会は一昨年度設立 30 周年を迎え、記念行事も含めて以下のような活動を予定しましたが、コロナ禍のため今年度に延期していました。残念ながらその多くはコロナがまだ収束しないため中止せざるを得ませんでした。

◇ 医療講演会	⇒コロナ禍で中止
◇ いのちの輝き展 白血病で亡くなった患者さんの遺した絵画、メッセージ等の展示	
◇ 骨髄バンクチャリティ「コンサートと落語会」	⇒コロナ禍で中止
◇ アクアラインマラソン、東京マラソン、箱根駅伝での普及啓発	⇒コロナ禍で中止
◇ 「野田夏まつり躍り七夕」で普及啓発と説明会	⇒コロナ禍で中止
◇ 幕張メッセ「東京オートサロン」「フリーマーケット」での普及啓発	⇒コロナ禍で中止
◇ 代々木公園「スノーバンク（東京雪祭）登録会」（関東 4 団体と共催）	
◇ ケア帽子製作（日赤奉仕団の方々の支援を受け 8 病院へ 510 個寄贈）	

◆活動の中でいろいろな人と交流を持たれていらっしゃいますね。

骨髄バンクボランティア活動をお世話する中で、TVで見かける方ともたくさんお会いできました。

例えば東ちづるさんとは千葉で開いたシンポジウムの際にお会いし、何回か一緒にお食事もしました。市川團十郎さんには、国立劇場の歌舞伎にご招待いただき、楽屋にも招待いただきました。ほかに



渡哲也さんやケント・デリカットさん等々、多くの方々とお話しさせていただきました。

全国協議会は、年一回全国各地で「骨髄バンクボランティアの集い」を開催します。また日本骨髄バンクも全国大会を開催しています。今までに北海道から沖縄まで全国各地を訪問して、各地のボランティアの方々と広く交流させていただきました。行く先々で地元の方々に暖かく迎えていただき、名所旧跡や地元特産の名物を堪能しました。これは私にとって大きな財産になっています。

◆骨髄バンクボランティア活動の今後の抱負など、お聞かせください。

千葉県には永年骨髄バンク活動の支援をお願いしていますが、昨年熊谷新知事が就任されて直ぐに「ちば県民だより」「記者会見」で、骨髄バンクにかかわる要望事項を大きく取り上げていただきました。このお陰もあって、懸案だった新会員が去年は 5 人増え、千葉の会は活気が出ています。

骨髄バンクのこのような活動を、皆様もご理解いただき、ぜひご支援をよろしく願いいたします。

◆本日は貴重なお話を有難うございました。